

式 辞

皆さん、ご入学おめでとうございます。福井高専の教職員を代表して、心からお祝いを申し上げます。同時に、これまでの皆さんのご努力に敬意を表しますとともに、皆さんを支えてこられましたご家族やご関係の皆様にもお祝いを申し上げます。誠におめでとうございます。

本日この入学式に集う新入生は、本科 206 名および専攻科 29 名、並びに 3 名の留学生です。皆さんを新たな仲間として福井高専にお迎えすることは、私たち教職員にとっても大変喜ばしいことです。皆さんが、今日から福井高専で、楽しく充実した学生生活を送られることを、心より願っています。

まず、本科に入学並びに編入学された皆さんにお話します。本校の正式名称は、独立行政法人国立高等専門学校機構福井工業高等専門学校と言い、略して福井高専と呼んでいます。本校は今年、学校創立 61 年目を迎えます。国内外において、これまでの本校卒業生が素晴らしい活躍をしており、本校に対する期待はその歴史を重ねるごとに高まっています。また、皆さんがこれから受ける高専教育は、世界からも注目されており、モンゴルやタイ、ベトナム、エジプトなどに日本の高専教育システムが広がっているところです。

学校教育法には「高等専門学校は、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする」とあります。皆さんは、工学に関する深い学びを得るためのスタートラインに、今、立っているのです。高専は高校と違って、大学と同じ高等教育機関になります。そのため、皆さんは今日から「生徒」ではなく、「学生」と呼ばれることとなります。この「学生」という呼び名は、高等教育機関のみ使用できるものです。また、「生徒とは先生から教えてもらう人、学生とは自らの意志で能動的に学問をする人」という意味合いを持つと言われていています。皆さんには、この意味の通り、単に授業で教えてもらえることを学ぶだけではなく、たくさんのことに興味を持ち、知的な行動を自ら起こしてもらいたいと思います。

次に、専攻科に入学された皆さん、専攻科は高専における教育の基礎の上に、「精深な程度において工業に関する高度な専門的知識及び技術を教授研究し、もって広く産業の発展に寄与する人材を養成する」ことを目的としています。

福井高専の専攻科生であることに誇りをもって、初心を忘れることなく、充実した学生生活を過ごせるよう、一層の研鑽を積んで下さい。本科の五年間に比べて、専攻科の二年間は短くあっという間に過ぎると思いますが、慣れ親しんだ環境で、幅広い専門知識の学習と奥深い研究に取り組んでもらいたいと思います。また、研究成果を学外で発表する機会も増えると思います。成果次第では、海外で開催される国際会議での発表にもチャレンジしてもらいたいと思います。皆さんが技術開発力や問題発見・問題解決能力を備えた、新たな時代の国際的な技術者へと成長することを期待しています。

さて、現代社会において人工知能技術、とりわけ生成 AI は、日常生活や学校、職場のあらゆる場面で当たり前のように使われる存在になってきました。皆さんの中にも、すでにこれらの技術に触れたことがある人がいることでしょう。生成 AI をはじめとする先端技術を上手に使いこなす力は、これからの技術者にとって欠かせない基礎的な能力となります。しかし同時に大切なのは、単に便利な道具として使うだけではなく、その背後にある仕組みや限界、社会に与える影響までを考える姿勢です。皆さんにはぜひ、「答えを与えられる側」ではなく、「問いを立てる側」として学んでほしいと思います。技術の原理を理解し、人間にしかできない発想や価値判断を加えることで、これまでにはなかった新しくワクワクするようなモノや、人や社会が直面している課題を解決する仕組みを生み出す人へと成長してくれることを期待しています。

皆さんには、これから高専で学ぶことを通じて、面白そうだなと思ったことがあれば、少し難しそうでもぜひチャレンジしてください。小さなチャレンジは、成長への第一歩になるはずです。本校には、中学校や高校と違って専門的な実験機器や工作設備などがたくさんあります。また教員は、全員研究者であり、専門的な知識を皆さんに惜しみなく与えてくださいます。この恵まれた教育環境を思う存分活用して、そのチャレンジを楽しいものにしてください。最初はうまくいなくて当たり前、行動していれば少しずつでも前に進みます。その中でさまざまな経験や、たくさんの出会いを重ねてもらいたいと願っています。

さあ、これから本校での新しい日々が始まります。学習や生活のことなどで不安や悩みがあれば、皆さんの相談にはどんなことでも応じますので、遠慮なく教職員に相談してください。皆さんが困難を克服して成長されることが、私たち教職員にとって何よりの喜びであり、私たち教職員は皆さんに寄り添い、その学びと成長を全力で支えていきます。

最後になりますが、本日は多数の保護者の皆様をお迎えして令和 8 年度入学式を挙げる事ができました。お忙しい中ご出席いただきました皆様方に改めて厚くお礼申し上げます。

新入生が本分を全うし、いきいきと学生生活を送ることができるよう教職員一同最善を尽くしてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新入生の皆さんの実り多い高専生活と、希望に満ち溢れる未来を心から願って、式辞とします。

令和 8 年 4 月 6 日
独立行政法人国立高等専門学校機構
福井工業高等専門学校長
上田 悦子